

西柘植小 学校だより

令和8年7月9日(木)

伊賀市立西柘植小学校 No.9

伊賀市新堂160番地

<http://school.iga.ed.jp/nishitsuge-e/>



㊦こにこあいさつ・㊧しっかりべんきょう・㊨ながるなかも・㊩んきいっぱい、えがおいっぱい

3年生社会科校外学習

6月23日(火)、3年生が社会科の校外学習で西柘植地区市民センターと、「ちんちろりん村」を見学しました。3年生の社会科では、私たちが暮らすまちの様子や地域の人々が利用する施設について学習します。

はじめに「ちんちろりん村」では、村長さんから「大人も子どもも楽しくすごせる場所、遊べる施設をつくりたい」という思いから、30年前にこの村をつくったということをお聞きしました。また、陶芸をするための工房や焼き窯、星空観察をするための天体望遠鏡や双眼鏡、子どもたちが絵を描いたり、遊んだりする場所があることも説明してもらいました。その後、西柘植地域まちづくり協議会の方の案内で実際に望遠鏡や双眼鏡を一人ずつのぞいてみました。霊山や名阪国道がすぐ近くに見えて、びっくりしました。

次に西柘植地区市民センターでは、センター長から、市民センターのはたらきについて教えてもらいました。センターでは行政との連絡・連携の他にも、様々な会議や音楽・俳句教室などが開催されていることがわかりました。

また、西柘植まちづくり協議会は、西柘植地区に住む誰もが安心・安全で楽しく暮らせる住みよいまちづくりをめざして様々な活動をされています。

特に子どもたちや学校に関わることで、登下校の見守り(交通安全ボランティアさん)、体験教室、西柘植放課後児童クラブ、図書の読み聞かせ、地域の環境美化デーなどを地域の方々と力を合わせて運営・活動されています。多くの皆様に支えられて、私たちの安心・安全が守られていることがわかりました。



授業参観、学級懇談会へのご参加ありがとうございました！

7月3日(金)に行いました授業参観、学級懇談会には、多くの保護者の皆様にご出席いただきまして、ありがとうございました。授業参観では、保護者の皆様に授業の様子を見ていただき、子どもたちは、たいへんはりきって学習していました。また、学級懇談会では、1学期の学級やお子さんの様子のふり返し、夏休み中の生活についてなど、各担任からお話させてもらいました。皆様からお聞かせいただいたことは、2学期以降の教育活動の中で活かしてまいります。皆様からお願いします。たいへんお忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございました。



読書感想文についての学習

7月1日（水）、伊賀市図書館アドバイザーに来ていただき、2年生教室で読書感想文について学習しました。はじめにアドバイザーから、おすすめの本を読んでもらいました。声の大きさや抑揚、読むスピードに変化をつけるなど、情感のいっぱいこもった読み聞かせに子どもたちは耳を澄ませて聞き入っていました。

また、読書感想文を書くときのポイントとして、次のことを教えてもらいました。

読書感想文を書くときのポイント

- 1 本を選ぶ⇒課題図書もおすすめ！
- 2 本を読む⇒次の所に付せんをついたり、紙をはさんだりしながら読むとよい。
 - ①おもしろかった ②心に残った ③意外に思った ④考えが変わった
 - ⑤話（内容）が急展開した
- 3 感想文を書く⇒はじめ、中、終わりを意識して書く。
 - ①はじめ…読んだきっかけ、あらすじなどを書く。
 - ②中…感想を書く。
 - ③終わり…読む前と読んだ後の意識の変化を今後の自分の生活にどう活かしていくかを書く。



3年生人権学習

7月6日（月）、伊賀市役所人権政策課の方に来ていただき、3年生で人権学習をしました。この方は、いじめや仲間はずしをなくすために市内小中学校で話をされています。「みんなが安心できるクラスをめざして」という内容で、人権を守ること、自分をふり返ることについて、お話を聞きました。

☆市役所人権政策課

・市役所では、市民の安全・安心、人権を守るために様々な仕事をしている。人権政策課は、いじめや仲間はずしをなくすために市民の相談にのり、人権を守るルールづくりをしている。

☆人権とは？

・だれもがもっている自分らしく自由に幸せに生きる権利。一人一人がかけがえのない存在！

☆いじめや差別をなくすために自分の行動をふり返ろう！

- ①友だちや相手に対する思いこみや決めつけはないだろうか？⇒思いこみや決めつけが差別を生み出してしまう。しっかり話をして、その人のことをよく知ることが大事。
- ②相手の気持ちを想像する。⇒自分が言われたり、されたりしたらどうか。自分に置き換える。
- ③相手によって態度を変えていないか？⇒まわりの人のことを考える。
- ④人それぞれちがって当たり前。お互いのちがいを認め合おう。
- ⑤友だちや相手の話をしっかり聞くことは、その人を大事にすること
⇒「相手の話を聞く→相手のことを知る→言葉や感想を返す」
ことを繰り返すことで、人と人との間につながりができる。
知っていることが多いほど、つながりが強くなる。
- ⑥学校生活や家でのルール・約束をきちんと守ることで、人から信用されるようになる。
- ⑦自分のいいところもふり返る⇒がんばっている自分を認める。自分は、とてもすてきだ。

